

①30代

- ・ よりよいまちづくりへの貢献意欲はありますが、具体的に何をすればいいのかわかりません。また、効果が不明確なので何か行動しても、余計なお世話と取られてしまうのではないかと不安になってしまいできません。これらの問題点を解決して、市民活動をしやすい環境の整備に努めてほしいです。
- ・ 特になし。
- ・ 市民活動の重要性の社会的理解。
- ・ 具体的に何をしているのかわからないし言葉自体が難しく感じるので、もう少し噛み砕いた言葉で、活動内容や活動を説明すると、参加する人が増えると思う。
- ・ 小さい団体が多すぎて連携が取れていないため、大きなことができない。構成員が高齢者ばかりで後継者が育っていない。若者は市民活動する余裕がない。

②40代

- ・ 自治体が儲ける仕組みを作る必要あり。
- ・ 参加は昼食や交通費など手当を出すほうが、集まりやすいと思います。
- ・ 仕切っている人が、高飛車でなかなか新参者には敷居が高い。市民に任せるのではなく、市政の一環として、正職員さんに仕切っていたきたいです。
- ・ 個人の負担にならない程度にできること。
- ・ よく分らない。
- ・ かなり出来るリーダーが、必要だと思う。
- ・ 国家、地方公務員の成すべき仕事を市民に押しつける事の無きようご留意願いたい。
- ・ 市民団体は、人材と資金が不足している。企業は資金や人材を持っており、企業が地域の市民活動を支援や協働する事が有効である。行政が企業と市民団体などを繋ぐ機会づくりをしてほしい。
- ・ 一部の団体や特定グループの独占があり他者の参加できない。宗教関係の隠れ団体や数名の扇動者やグループリーダーが変な方向に主旨や目的を変える。外国人とのあつれきや妨害。

③50代

- ・ 市役所にすべての分野で市民からの直接意見を聞く部署を設置する。その寄せられた良い意見を該当部署に伝え解決する部門があると協働もうまくいくのではないのでしょうか。
- ・ 不勉強で大変申し訳ないのだが、市民協働の条例自体を知らなかった。とすれば、私の周辺にはその条例にたどり着く情報がないことが危惧される。行政側からの情報発信も積極的にお願したい。
- ・ 市民活動が盛んな「まち」四日市にして欲しい。
- ・ 市民活動などに関する意識の持ち方をどうこうと言うよりも、小さな声を上げることができる環境づくりが大切だと思います。議員の方は選挙の時だけ活発に演説や会を行なうのではなく、日頃から市民の声を直接聞く努力をして欲しいと思います。
- ・ 結局のところ、一部の汗をかくてくれる人にお任せしてしまっているのが現状のような気がする。一方、さまざまな余裕がなければ、市民活動に気持ちが向かないのも事実。それぞれが、自分のできることを少しずつ持ち寄る・・・といったような意識が必要では。啓発活動は大切だと思うが、昨今の風潮ではなかなか参加者を募るのは難しいと思える・・・。難しい問題だと思います。
- ・ 不平等なプレミアム商品券の運用をするくらいなら、その資金を回して独り暮らし老人や高齢者のお助け事業をするべきだ。電球交換から庭掃除や買い物代行などでもいいと思うし、そのようなことを市が仲介となって、リタイヤ世代の人が安い金額で受けて両者が助かるシステムを作るところもある。
- ・ われわれ自身が豊かな生活を送り、次世代の子どもたちがさらに発展させていけるような社会を実現していくためにも、きめ細かなさまざまな活動が必要だと思います。従来の活動の中でも最適な軌道修正が必要なこともあるかと。
- ・ 日本伝統的文化を大切にしながら市民協働を行う。声の大きな団体に比べない。自治体意見の尊重。昔から地域の事は地域住民が決定して行ってきた。その単位は自治体が行っており、町であったり組みとして取り組んできた。取り組みの方向として組は町に従い、町は市に従い、市は県に従い、県は国に従い日本文化を構成していた。しかし、文化多様性という名目で「個性的で豊かな地域社会を築く」として、異文化の流入が見られ地域社会が変化しているように感じる。古来から政については、声無き声を大切にする姿勢で行政が行ってきたが、市民協働と言われだし大きな声のNPOなどの訴える事が民意と捉えられがちだが異なる場合があるので慎重に行ってもらいたい。市民協働として地域住民以外がNPOなどを設立し伝統的な地域社会の形態が変化しないようにするために、NPOに対して厳正な規定と検査を行い政治的な色を厳選する必要があると思う。
- ・ 市民の側でリーダーとなる人の育成が重要だと思います。高齢者だけでなく、幅広い人材の発掘が必要だと思います。
- ・ 市民の意見を吸い上げて行政に反映するのが議会の存在意義なので、別の組織で何かするのなら、すみ分けをどうするのか。選挙とは別の所で意見吸い上げると選挙の意味をどう考えるかの問題がある。今、どんな活動をされているのか具体的に無知ですので、適切な判断ができかねております。

- ・テーマに対して具体的な解説がないので、普段かかわったことがないために回答が難しかった。

④60代～

- ・ 特になし。
- ・ 固定観念や行政拘束観念にとらわれない活動。
- ・ これから高齢化が進み、また少子化が進むと今からはもっと地域の助け合いが必要になると思います。そのためにきめ細かい施策が大切だと思います。
- ・ 市民活動の実態も思うと、力を入れて活動している人は少数で、大半は時間つぶしや孤立化防止的な人があると思われる。リーダー的な人の負担が大きく、活動の効率も悪い。会員が目的を認識し役割分担と協調性を持続させる意識が必要と思う。
- ・ 当市は福祉や人権、環境活動には関心が高いと思いますが、歴史的文化的資産の保全活用には、一部の人を除いていささか無関心であると思います。それは中心市街地を見れば一見して分かります。もっと市民一人ひとりが(特に産業界や役所の面々など)高い意識を持って当たってもらいたい。
- ・ 市民活動するために地区市民センターを無料開放してほしい。
- ・ 今回の設問は選別門および問いかけが分かりづらいので回答を省いたものもありました。よろしくお願いします。
- ・ 自治会なども取り込む。
- ・ 専用のホームページで情報発信して欲しい。
- ・ 共同で活動することは大切ですが、まず自分で出来る事は自分で、人に感謝し人になるべく頼らない自分を確立してこそ人助け、協調が出来ると思う。何かと行政が悪いという人もいるが、行政の人も同じ一市民である。大多数の人は良識のある人達です。
- ・ 歳相応に健康な方は、場所とそれに最適な道具が提供されれば、積極的にせよ消極的にせよ、少しでも社会の為に働きたいと考えておられるのではないのでしょうか。自分を含めて・・。
- ・ 市民活動・市民提案について、行政は、頭から理解を示していただかないときがあり、何度も苦い思いがあり、悲しくなる時がたびたびあり、一緒に考えてもらうことで、是非を問うことで、地域が良くなり発展的につながっていきます。
- ・ 問17でも書きましたが、市民活動は活動家が多く、バラバラで活動して小さな組織として動いているのです。そして他の組織と比べてたり非難したり評論したりでまったくお粗末な代表も多すぎます。せっかく頑張っている活動団体があっても派閥組織が邪魔したり、その意識レベルからの改革を行ってからネットワーク作りでしょうね。
- ・ 能力、力量を持った多くの高齢者が漫然と生活しているので、早期に積極的活用を図りたい。
- ・ 特に有りません。
- ・ 市民の自主活動にまかせる。行政・企業は介入しない。行政・企業は組織の価値判断で市民を誘導してしまい市民の自主性が損なわれ、市民の価値観と相違してしまう危険性がある。
- ・ 市民活動なるものが、具体的に過去にどのようなことをしたか例を挙げてくれなければ、いったい何の質問だか分からない。ボランティアとどう違うのか、など。
- ・ 地域の活性化。近所のお付き合い。
- ・ 行政による活動資金の支援拡大。
- ・ PRが不足。具体的によく分からない。
- ・ 市民協働と言いながら段々強制にならないように、負担にならないような方法をとらなければいけないと思う。
- ・ 地域活動の活性化推進(行政支援)。
- ・ 自分たちの身の回りから整理し見落とさないこと。
- ・ 協働という言葉はよく聞かすが、具体的に何をしたいから参加をという話を聞かない。個別案件により、上記設問の回答も変化すると思う。
- ・ これから勉強させていただきます。
- ・ 市民活動が広く行き渡っていない。その前に市民活動の具体的な事例でもって説明の機会を設けて欲しい。その上で自身の持つ知識、技術がどのカテゴリへに一致するかを判断したい。
- ・ 広報だけでなく勉強会やシンポジウム、討論会などを開催し市民に知らしめる。全国の先進事例などを広報する。
- ・ 市民の意見をより重視する行政になること。自治会の改革と有効活用により、市議会の負担を減し、併せて大幅な定数削減を行う。
- ・ 市民活動より自治会活動を優先してるが、市民活動にもっと興味が持てるようにしたい。
- ・ 広報などでいろいろな情報を提供してほしい。
- ・ 行政側ももっと積極的に住民側に働きかけをしてほしい。市民センターの職員が地域に根差して活動できるように配慮がほしい。
- ・ 現在展開されている活動があればその具体的内容を市のホームページが弘報に開示してください。
- ・ 色々言わせていただきましたが具体的には、はっきり分かりません。理想や想像にすぎないかもしれません。